

製品名: POLD1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01467**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.43mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 124 kDa; Observed MW: 124 kDa

抗原情報

遺伝子名	POLD1
別名	CDC2; CRCS10; MDPL; POLD; POLD1
遺伝子 ID	5424
SwissProt ID	P28340
免疫原	ヒト DNA ポリメラーゼデルタの触媒サブユニットの合成ペプチド

背景

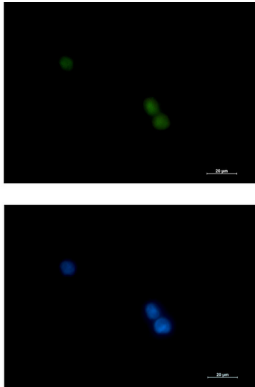
2つの酵素活性、すなわち DNA 合成（ポリメラーゼ活性）と、一本鎖 DNA を 3'から 5'方向に分解するエキソヌクレアーゼ活性を有

する。リーディング鎖合成には、補助タンパク質（増殖細胞核抗原（PCNA）および複製因子 C（RFC）またはアクチベーター 1）と共に必要である。また、DNA ポリメラーゼ α /プライマーゼ複合体によって開始される岡崎断片の完成にも関与する。

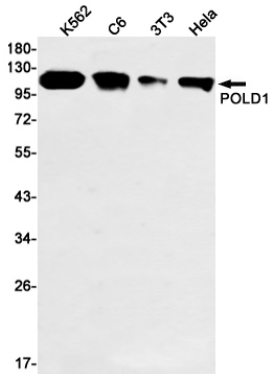
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



POLD1 抗体と DAPI（青）を使用した K562 の POLD1（緑）の免疫細胞化学分析。



POLD1 抗体を使用した K562、C6、3T3、HeLa 溶解物中の POLD1 のウエスタン ブロット分析。